人工内耳埋込術に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター麻酔科では、「人工内耳埋込術を施行した CHARGE 症候群患者の気道困難の調査」を行うことになりました。

この研究の目的は、人工内耳埋込術を受けた CHARGE 症候群の患者さんの気道困難の有無・頻度・困難の程度を調べて、どのようなリスクがあるかを明らかにすることです。

この研究のため、2020年1月1日より2025年8月31日までに治療した方の診療録、手術記録、検査データ等の調査を行います。対象となるのは人工内耳埋込術の治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（術前検査結果、麻酔記録など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2025年9月

研究責任者

東京医療センター 麻酔科

中川 布有加

連絡先 03-3411-0111(代表)